



# Weekly Report



いい顔でロータリーを楽しもう

夢をかたちに

佐世保北ロータリークラブ 2008～2009年度 RI 会長 / 李 東建 アクティングガバナー / 野口 清

会長/鳥越敏博 幹事/緒方信行 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール(毎週月曜日)  
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201  
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数46名 出席 22名 欠 席 10名 出席免除会員出席 12名 ビジター 0名 出 席 率 77.27%  
【前々回】会員数46名 出席 29名 メークアップ 3名 出席規定除外 14名 修正出席率 100.00%

## 《会長挨拶》

### 鳥越敏博 会長



本日の卓話者、九州環境管理協会の松岡信明様、宜しくお願い致します。

6月10日に第一ホテルにて25周年の反省会及び打ち上げを行いました。

全員に案内を出したところ約半数

の方々に出席していただきました。

お一人お一人に思い出話し等していただきましたが、特に記念事業の水泳大会の委員長でありました永田さんが頑張って何百枚もの写真を撮っていただいた事には皆さん驚きでありました。皆様のご協力にて無事終えることができましたことにお礼申し上げます。

20日は北斗会の会長取り切り戦です。私も足の調子がよかったら参加するつもりです。

皆さん頑張って下さい。

.....

## 《幹事報告》 緒方信行幹事

### 1. 例会変更

#### ・伊万里西RC

6月25日(木) 18:30～

伊万里迎賓館2階例会場(年度末懇親会)

#### ・佐世保西RC

6月30日(火) 12:30→19:00～

セントラルホテル(会長・幹事交代式)

#### ・佐世保東南RC

6月24日(水) 12:30→18:30～

ハウステンボスJR全日空ホテル(新旧交代式)

## 2. 来 信

### ・ガバナーエレクト事務所

クラブ奉仕部門研修セミナー開催について

日 時: 7月11日(土) 13時30分より受付

14時開会～17時閉会

場 所: 「武雄センチュリーホテル」5階  
会議室「飛翔の間」にて

### ・島原RC

2009～2010年度 国際ロータリー第2740地区  
インターアクト年次大会のご案内

日 時: 8月29日(土)～30日(日)

8/29(土) 13:00～登録受付

14:00点鐘～

8/30(日) 9:00 点鐘～11:50終了

会 場: 九十九ホテル 島原市秩父ヶ浦町丁3552-53  
TEL 0957-62-3111 FAX 0957-62-7599

### ・佐世保市役所公園緑地課公園管理課

公園使用許可書・指令書の発行について

旧平戸街道案内板 (もみじが丘中央公園)

.....

## 《ロータリー3分間情報》

### 佐世保北ロータリークラブ「基金」について

#### 湯口純二ロータリー情報委員

現在、佐世保北ロータリークラブには下記の通り3つの基金があり、目的に沿って運用されています。

#### ①未来事業基金

目的: ドリンキングタイム(第二例会前)の飲み物代(一人1,000円以上)を財源とし、北RCが、将来大きな事業を計画した時のために備える基金設立時は20年で1,000万円の基金を目標とされ、会員の壮大な夢の実現のために設置されました。

数年前より一般会計繰越金の一部も財源になっています。

残高：3,431,330円（2008.6.30）

取り崩し手続：理事会の議決（総会で承認）による  
取り崩し実績：なし

## ②ロータリー基金

目的：一般会計の繰越金を財源とし、周年事業や3年毎に改訂する「定款及び細則」作成費等、将来定期的に発生する費用に備える基金

費用の発生する年度の予算を圧迫しないために設置されました。

残高：3,414,066円（2008.6.30）

取り崩し手続：理事会の議決（総会の承認）による  
取り崩し実績：今年度は25周年記念事業費用

## ③フレンドシップ基金

目的：会員のクラブに対する香典返し等、慶弔金の寄付を主な財源とし、会員や事務局の備品等の整備に備える基金

会員の利便性を念頭に設置されました。

残高：617,228円（2008.6.30）

取り崩し手続：理事会の議決による

取り崩し実績：今年度は会員の名札、会員名簿（写真入）、プロジェクト

\* 基金の運用が適正かどうかは、毎年の監査が一般会計の監査時にあわせてチェックします。又、年度末の残高は「クラブ現況と活動計画書」の決算報告書に記載されていますのでご確認ください。

\* 基金の歴史等、詳細について知りたい方は、松尾辰二郎会員、福田俊郎会員へお尋ね下さい。

\*\*\*\*\*

## 《ゲスト卓話》

（財）九州環境管理協会 松岡信明 氏  
「日本の廃棄物」



本日は例会での卓話の機会を与えていただき有難うございます。私は、（財）九州環境管理協会というところで昭和50年以来環境問題の仕事をしております。最初

は水質、土壌、大気質などの化学分析の仕事からこの世界に入りました。ダイオキシンなどの仕事もしたことがございますし、珍しいところでは放射能の分析などもやったことがあります。原子力船「むつ」が佐世保にいたとき、原子炉周りの水の放射能の分析をしたことがあります。今となっては懐かしい思い出です。技術を要する難しい仕事は40代前半あたりまでやりましたが、最近は技術的な仕事には着いていけないので、エコアクション21などと言った環境マネジメントシステムの仕事などをやっています。本日は廃棄物（ごみ）のテーマを頂きましたので、最近の日本のごみ（廃棄物）の現状について概要を述べてみたいと思います。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）では、日本のごみは一般廃棄物、産業廃棄物、放射性廃

棄物に大別され、前2者は環境省の管轄となっております。放射性廃棄物は排出される場所によって異なり、経済産業省や文部科学省が管轄します。このように簡単に言いますが、実際自分が排出するごみが一般廃棄物になるのか、産業廃棄物になるのか、あるいはこのごみは放射性廃棄物として扱うべきかどうかなどは、判断が非常に難しい場合が多く、その都度法律や通達を精査したり、役所の担当者に問い合わせたりします。ここでは、とにかく一般廃棄物、産業廃棄物、放射性廃棄物の現状について述べます。特に放射性廃棄物について一般の方はあまりご存じないと思いますので、時間の半分くらいを取って説明いたします。

日本人の一般廃棄物（家庭ごみ+事業系一般廃棄物）の排出量はだまかに見ると年間5000万トンです。一人当たり1日に約1.1キログラム排出していることになります。排出量はあまり変わらないのですが、以前は最終処分場に埋め立てる量が多かったのですが、最近は焼却処理の割合が増加する、あるいは資源化が進んで、最終処分場に埋め立てる量が随分減っております。このため、最終処分場の埋め立て容量に余裕が出てきています。しかし、一般廃棄物の処理のために私たちは相当の負担をしております。大雑把に言うとなん年1万5千円程度の負担です。

ごみに関連して、昨年改正食品リサイクル法が成立しました。この法律によって食品廃棄物を排出する事業者の方々には、毎年リサイクル率を向上させなければならないという義務が発生しております。

わが国の産業廃棄物の発生量は現在年間4億2千万トン程度で、一般廃棄物の約8倍です。大変多いと思いますが、実はほとんどは建設業、畜産業、下水処理などから発生する、汚泥、ふん尿、がれきです。金属くずとか、プラスチックなどと言った私たちが一般にイメージする産業廃棄物は全体の4分の1程度でしょう。意外なことに産業廃棄物のかなりの部分は再資源化されたり、容積を減らされたりして（減容）、最終的に処分される量は発生量の約20分の1の2千4百万トン程度で、この量は毎年減少しています。と言うことで産業廃棄物についても以前に比べると処分場の余裕が出てきています。ただ、産業廃棄物の処分場は将来ともに必要なものであり、官民上げてその確保に努めることは大切です。産業廃棄物の最大の問題は「不法投棄」です。これを防止するために産業廃棄物管理票（産廃マニフェスト）という制度があることはご存知だと思います。排出者が振り出す7枚つづりの管理票によって、産業廃棄物が途中で変なことになるよう管理します。

最後に放射性廃棄物について述べましょう。これは量としては前述の一般廃棄物や産業廃棄物と比較すると格段に少ないです。しかし放射線を発する性質（放射能）を有するため、この管理には特別の注意が必要です。放射性廃棄物は原子力発電関係の施設から排出されるものと、放射性物質を使う病院や研究所から排出されるものがあります。放射性廃棄物は低レベル放射性廃棄物と言われるものと、高レベル放射性廃棄物と言われるものに分けられます。原子力発電所の運転に伴って排出される放射性廃棄物と病院や研究所から排出されるものは基本的にすべて低レベル放射性廃棄物です。高レベル放射性廃棄物は、使用済の核燃料を再処理したときに出て

きます。低レベル放射性廃棄物と高レベル放射性廃棄物では、放射線のレベル、放射性物質の種類、放射線量が低下するまでの期間（半減期という概念）が異なりますので、処分の仕方が異なります。低レベル放射性廃棄物は浅地層処分という方法で処分・管理します。高レベル放射性廃棄物は深地層処分という方法で処分・管理します。

最近プルサーマルということがよく言われます。使用済の燃料の中に、最初の燃料であるウランから発生したプルトニウムという、核燃料として使える物質が存在します。核燃料の再処理によってこれを取り出し、ウランと混ぜて、現在の軽水炉と呼ばれる原子力発電所で再度燃料（MOX燃料）として使おうというのが、プルサーマルという概念です。このような使い方は外国や国内でも既にかなりの実績があります。資源の有効利用、燃料のリサイクル、そして余分なプルトニウムを持たない、といった理由からプルサーマルを進めることは大変重要です。今年度中に玄海原子力発電所でそのプルサーマルが実施される予定です。

.....

《ハイライトよねやま》

寄付金速報 — プラス幅がさらに減少 —

5月までの寄付金は、前年同期と比べて3.72%増、約5千万円の増加となりました。普通寄付金が1.12%減、特別寄付金が6.01%増ですが、先月に引き続き、前年同期比のプラス幅がさらに1,500万円減少しました。

今年度も残りあと1カ月を切りました。まだ普通寄付金を納入されていないクラブは速やかにご送金ください。普通寄付金・特別寄付金ともに6月30日（火）当会口座入金分までが今年度の寄付実績となります。今年度最後のご協力をよろしくお願い申し上げます。

米山奨学生の博士号取得状況

今年も卒業式を終えた学友から、博士の学位を取得したとの報告が続々と届いています。2008学年度（2008年4月～2009年3月）に博士号を取得した学友は56人、累計では3,123人です（6月9日現在）。

博士号取得者には、米山記念奨学会からお祝いの腕時計をお贈りします。世話クラブ・カウンセラーの皆様から是非ご報告いただきますようお願い申し上げます。《米山奨学生・学友が博士号を取得したら…？》「学位記」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXしてください（FAX：03-3578-8281）。既に学友となっている方も対象です。※記念品は国内のみの発送となります。

毎月1万円寄付で累計40万円の功労者表彰 — 田 鎬鎮さん —

横浜鶴峰RC（第2590地区）の例会で5月30日、米山学友の田 鎬鎮（ジョン ホジン）さん（韓国／1992-94年／横浜鶴峰RC）の表彰式が行われました。田さんは、米山奨学事業がかつて、“月に煙草1箱を節約して”を合い言葉に募金を推進した話に感銘を受けて以来、実際に禁煙

したお金を毎月1万円、米山記念奨学会へ寄付しつづけ、今年3月には累計40万円（第4回米山功労者マルチプル）を達成しました。

表彰式では、米山奨学会の板橋敏雄理事長が祝辞を述べ、感謝状を田さんに手渡ししました。同地区の清水良夫ガバナー、中山義之米山奨学会理事、鈴木憲治地区米山奨学委員長のほか、田さんの元カウンセラーや米山学友ら多数のゲストも祝福に駆けつけました。

田さんは、「親族の戦争体験から、かつての私は日本に対してわだかまりがあり、留学を終えたらすぐ帰国しようと思っていた。

実際に日本で暮らし、親切で誠実な国民性に驚き、心惹かれながらも、どこか素直になれなかった。しかし、留学中の苦しい時期を支えてくれた日本人の親切さ、ロータリーの皆さんとの出会いが私を変えてくれた。私の夢である日韓両国でのビジネス展開を目標に、日本と韓国の友好のために力を尽くします」と、感謝を込めて語りました。

新しいDVDのご案内

米山記念奨学会では新しいDVDを7月31日に発行します。

今回のDVDは、巣立った元米山奨学生たちが今、世界でどんな活躍をしているかに焦点を当てた内容です。

3月に設立された中国学友会初代会長・姫 軍（ジ ジュン）さんや、台湾の故宫博物院前院長・林 曼麗（りん まんれい）さんなど、顕著な活躍を続ける5人の学友が登場します。

昨年発行の事業紹介DVD『すばらしい贈り物』と合わせて、ぜひクラブの例会などで上映ください。ご希望のクラブには無料でお送りします。米山奨学会事務局までお申し込みください。

.....

《ニコニコBOX》 蒲池芳明 親睦活動委員

鳥越敏博会長

本日の卓話者、松岡信明様には、遠方よりお越し頂きまして有り難う御座います。楽しみに拝聴させていただきます。

深町 等君 豊島揆一君 田島勝明君 藤井良介君  
福田俊郎君 深堀昌二郎君 大鳥居 宏君  
二ノ宮 健君

本日の卓話をして頂きます松岡信明部長様、遠いところを有り難う御座います。楽しみに拝聴させていただきます。

森 豊君

結婚記念日の花束有り難う御座いました。花束を眺めながら妻と話しているうちに25年の銀婚式になることが分かりました。改めて御礼申します。

本日の合計 11,000円	累計 1,466,000円
---------------	---------------